

【履修計画システム】

**教職員向け履修計画機能
【操作マニュアル】**

**平成30年2月28日
C. S. D株式会社**

履修計画の流れ

1. 履修計画システムにログインします。

2. 履修計画シミュレーションを起動します。

2-1. 学籍番号の入力または指導学生の選択

3. 履修計画を策定します。

3-1. フィールドの選択

3-2. 履修計画年度の選択

3-3. 履修計画の基本操作

3-4. オプションボタンの操作

3-5. 配当年の操作

3-6. 先修条件の確認

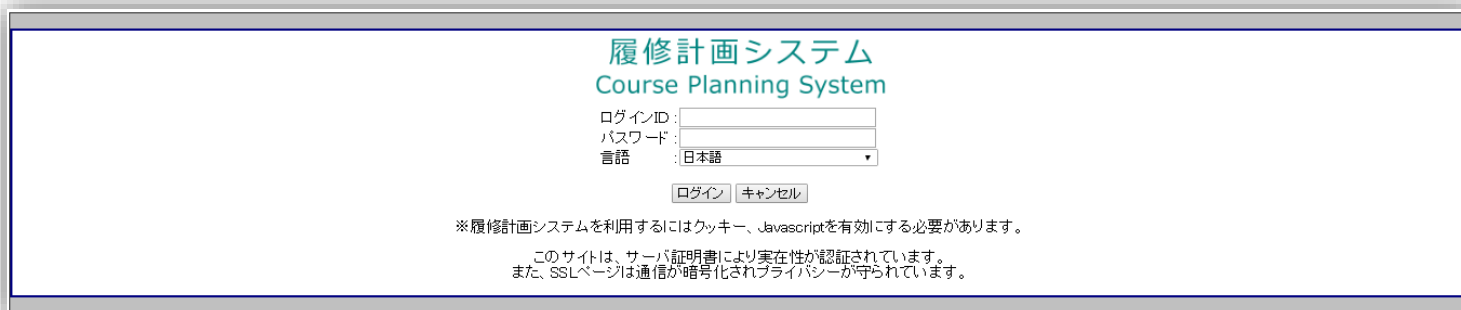
4. 履修計画を保存します。

以上で、履修計画の登録は完了です。

履修計画期間内であれば、同じ手順で履修計画の変更が可能です。

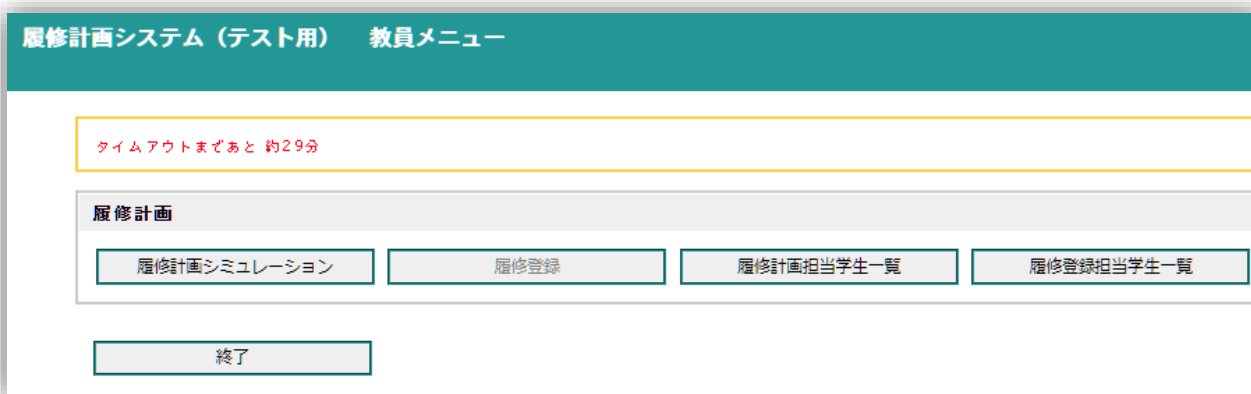
1. 履修計画システムへのログイン

(1) 大学公式サイト【在学生・教職員の方】の中から「履修計画システム」をクリックします。
履修計画システムログイン画面が表示されます)



The screenshot shows the login page for the Course Planning System. At the top, it says "履修計画システム" (Course Planning System) and "Course Planning System" in English. Below this are input fields for "ログインID:" (Login ID) and "パスワード:" (Password). There is also a language selection dropdown menu currently set to "日本語" (Japanese). Below the input fields are two buttons: "ログイン" (Login) and "キャンセル" (Cancel). At the bottom, there is a note: "※履修計画システムを利用するにはクッキー、Javascriptを有効にする必要があります。" (Note: To use the Course Planning System, you must enable cookies and JavaScript.) and a security statement: "このサイトは、サーバ証明書により実在性が認証されています。また、SSLページは通信が暗号化されプライバシーが守られています。" (This site is certified for its existence by a server certificate. Also, SSL pages are encrypted to protect privacy.)

(2) ログインIDとパスワードを入力し、【ログイン】ボタンをクリックすると、履修計画処理メニュー画面に遷移します。



The screenshot shows the main menu of the Course Planning System. At the top, it says "履修計画システム (テスト用) 教員メニュー" (Course Planning System (Test Use) Faculty Menu). Below this is a yellow bar indicating a timeout: "タイムアウトまであと 約29分" (Time out in about 29 minutes). Underneath is a section titled "履修計画" (Course Planning) containing four buttons: "履修計画シミュレーション" (Course Planning Simulation), "履修登録" (Course Registration), "履修計画担当学生一覧" (List of Course Planning Responsible Students), and "履修登録担当学生一覧" (List of Course Registration Responsible Students). At the bottom, there is a "終了" (End) button.

2. 履修計画シミュレーションの起動(1)

【履修計画シミュレーション】を起動すると、「学籍番号入力画面」が表示されます。

- (1) 先生が指導している学生の学籍番号を入力します。
学籍番号の”s”は付けて下さい。



履修計画システム 学籍番号入力

タイムアウトまであと 約28分

学籍番号入力

学籍番号

送信 キャンセル

- (2) 指導学生の番号を入力し【送信】ボタンをクリックすると、「履修計画」画面に遷移します。
「履修計画」画面は「科目配当年次」、「履修年度」の2画面構成となります。
画面上部のタブ選択で2画面タブクリックで2つの画面を行き来することができます。

2. 履修計画シミュレーションの起動(2)

【履修計画担当学生一覧】を起動すると、「担当学生の一覧」が表示されます。

- (1) リストから学生の履修計画状況を確認してください。
また、検索条件を指定することにより学生を絞り込むことができます。

検索条件

検索文字列

学年

2017年後期 2018/03/01 15:48時点

ページ行数: 1 / 2 12件

学籍番号	氏名	学年	クラス	フィールド	登録状況	操作
S12		4年	C2/2E2	IT-SPR	未計画	詳細
S12		4年	C4/4E6	IT-CMV	未計画	詳細
S12		4年	C4/4E6	IT-SPR	未計画	詳細
S12		4年	C5/5E8	IT-SPR	未計画	詳細

- (2) 詳細リンクをクリックすると、「履修計画」画面に遷移します。
「履修計画」画面は「科目配当年次」、「履修年度」の2画面構成となります。
画面上部のタブ選択で2画面タブクリックで2つの画面を行き来することができます。

3. 履修計画の策定

(1) 指導学生の履修計画が表示されます。(「科目配当年次」画面が初期表示されます。)

The screenshot shows a web interface for course assignment. At the top, there are two tabs: "科目配当年次 画面" (highlighted with a red box) and "履修年度 画面". Below the tabs, there is a header area with fields for "学籍番号:", "氏名:", "学年: 4", "クラス: C2/2E2", "フィールド: IT-SPR/", and a dropdown menu for "IT-SPR:応用情報科学". There are also buttons for "SR/FR科目・一括選択", "オプション", "前ページへ", "履歴呼出", and "教員案保存".

The main content area is a grid of course buttons, organized by year level (1st, 2nd, 3rd, 4th year) and semester. The buttons are color-coded by year level: 1st year (pink), 2nd year (yellow), 3rd year (green), and 4th year (cyan). The buttons contain course codes and names, such as "A/ (S) LI13 コンピュータ", "A/MA03 微積分 I", "NS05 熱・統計力学", "C/MA06 複素関数論", "MA08 応用代数", "NS07 オプトエレクトロニク", "LI07 情報と職業", "A/NS01 力学", "A/NS02 電磁気学", "LI12 創造力開発スタジオ", "A/FU06 オペレーティングシ", "F07 データベースシステム", "LI10 マルチメディアシステ", "LI09 システム開発とプロシ", "B/MA02 線形代数 I I", "C/FU03 離散系論", "MA10 位相幾何学概論", "S/IE04 ソフトウェア総合", "IT05 ロボット工学と自動", "B/PL01 プログラミング入", "OT10 課外活動コース II", "C/FU03 離散系論", "FU14 ソフトウェア工学概", "A/PL05 コンピュータ言語", "IT03 画像処理論", "B/MA01 線形代数 I", "A/LI04 コンピュータシステ", "S/OT05 キャリアデザイン", "B/NS04 半導体デバイス", "A/PL06 プログラミングJAV", "MA09 数理論理学", "IT06 ヒューマンインターフェ".

「科目配当年次」画面では、各科目が配当学年毎に表示されます。

- * 科目の履修計画年と配当年次が違う場合は、科目ボタンに履修計画年が表示されます。
- 配当年次と履修計画年が同じ場合は、科目ボタンの年次が“*”で表示されます。

(2)画面上部の「履修年度:タブ」をクリックすると、「履修年度」画面が表示されます。

The screenshot shows a web interface for course selection. At the top, there are two tabs: '科目配当年次 画面' (Subject Allocation Year Screen) and '履修年度 画面' (Course Year Screen), with the latter highlighted by a red box. Below the tabs, there is a header area with fields for '学籍番号' (Student ID), '氏名' (Name), '学年: 4' (Year: 4), 'クラス: C2/E2' (Class: C2/E2), and 'フィールド: IT-SPR' (Field: IT-SPR). There are also buttons for 'SR/FR科目一括選択' (Select SR/FR Subjects), 'オプション' (Options), '前ページへ' (Previous Page), '履歴呼出' (Call History), and '教員案保存' (Save Teacher's Plan). The main area is a grid with columns for years: 1年次/~2015, 2年次/2016, 3年次/2017, 4年次/2018 (selected), and 2019~. The grid is divided into sections for 'M/数学' (Mathematics) and 'NS/自然科学' (Natural Science). Under 'M/数学', there are buttons for various courses: B/MA01 線形代数 I, B/MA02 線形代数 II, A/MA03 微積分 I, A/MA04 微積分 II, A/MA05 フーリエ解析, C/MA06 複素関数論, B/MA07 確率統計学, MA10 位相幾何学概論, MA09 数理論理学, MA08 応用代数, and MA11 応用幾何とトポロジ.

「履修年度」画面では、各科目は配当年度となる実際の年に表示されます。
* 科目の履修計画年が実際に履修する年の場所に科目ボタンが表示されます。

3-1. フィールドの選択

(1) 学生の決定しているフィールドが画面上部に表示されています。

フィールドが未決定の学生は「フィールド: - / フィールド未選択」となります。

(2) 履修計画の策定のためフィールドは任意に変更が可能です。

フィールドを変更した場合、選択したフィールドに対応してフィールド科目が変わります。

(3) フィールドの変更により科目の計画状態が変更されることはありません。

フィールド: IT-SPR /

分

3年次/2018

(S) IE01 システム総合演 (S) OT06 キャリアデザイン (S) SE05 ソフトウェアスタ N03 ネ

【フィールドの選択】

フィールドが決定している学生は自分のフィールドが初期選択されます。

【フィールド情報】

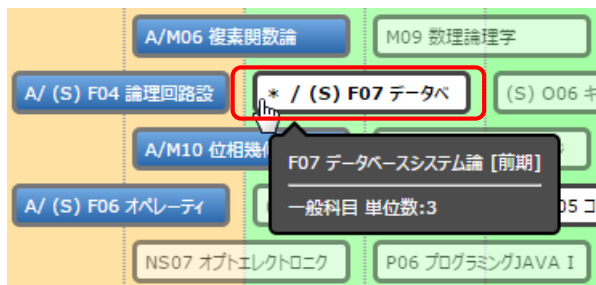
学生の決定しているフィールドが表示されます。

フィールドが未決定の学生は「- /」で表示されます。

3-2. 履修計画年度の選択

履修計画したい科目の選択方法は、以下の3種類となります。

(1) 配当学年のまま計画： 履修したい科目ボタンをクリックする。

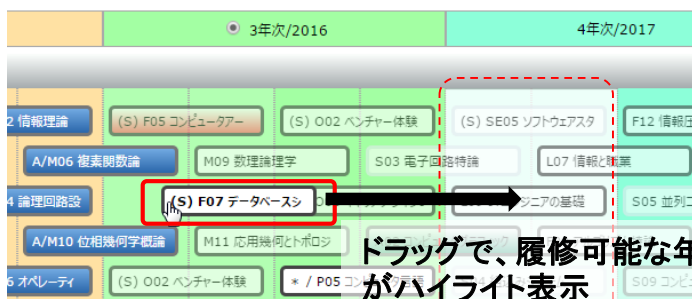


履修計画を外す場合は、再度科目をクリックすると、履修計画の対象外となります。

(2) 履修計画年を直接指定： 科目ボタンを長押し[プレス]する。



(3) 配当年次の指定： 科目ボタンを希望の配当年次・期にドラッグ & ドロップする。



ドラッグで、履修可能な年度・期がハイライト表示



ドロップで履修計画の年度がセットされる。

3-3. 履修計画の基本操作

(1)【SR/FR科目・一括選択】ボタン

SR・FR科目を一括で履修計画します。

(FR科目は、選択されているフィールドに該当する科目が履修対象となります)

(2)【オプション】ボタン

画面の先修状態の表示、修得単位数の確認、履修計画ファイルの書き出し、読み込みなどを指定します。

(3)【前ページへ】ボタン

直前画面へ戻ります。(履修計画の保存忘れに注意して下さい)

(4)履歴呼出

過去に学生または教員により保存された履歴を読み込むことができます。
また履歴を削除することもできます。

(5)【教員案保存】ボタン

教員の策定した履修計画の案をシステムに保存します。

保存時に任意のコメントを付けることができます。

学生は履歴呼出より教員の策定した案を読み込むことができます。

(6)【科目配当年次 画面】、【履修年度 画面】タブ

履修計画の表示形式を、科目配当学年基準又は、履修計画年度基準に切り替えます。

3-4. オプションの操作

オプションメニューから選択することで、以下の操作が行えます。

(1) 科目単位集計

科目、集計区分毎の必要単位数、修得単位数や卒業要件等を確認できます。

(2) トラック認定

トラック毎の必要科目数、修得科目数等を確認できます。

(※2017年度入学生まで)

(3) 先修状態(SR→SR)、(SR/FR→FR)

先修条件の関係を確認できます。

(4) ヘルプ

画面に表示される科目ボックス等の補足説明を確認できます。



3-5. 配当年の操作

年次を下位学年に変更する(みなし学年として自分の希望する学年を指定)ことで、配当年次に準じた履修計画を行うことができます。

下位年次の配当科目(未履修科目または不合格の科目)については、そのまま履修計画に組み入れることができますが、不合格科目や未履修科目が多い場合、自分の学年を下位学年相当に移動することで、年次配当科目として段階的に履修計画をわかりやすく行うことができます。

例)3年生だが2年見合いとして履修計画するケース

1年次配当の科目で不合格科目が多いため、1、2年生として必要な科目を履修計画した後で余裕をみて、当初の3年次配当科目を履修計画するような場合

The screenshot shows a user interface for selecting courses. At the top, there are two radio buttons: '1年次/2016' (unselected) and '2年次/2016' (selected). A red arrow points to the '2年次/2016' option. Below this, a section titled '専門教育' (Specialized Education) is expanded, showing a grid of course buttons. The buttons are color-coded: pink for 1st year courses and yellow for 2nd year courses. The 1st year courses include 'A/ (S) NS01 力学', 'A/ (S) NS02 電磁気学', 'A/ (S) L01 コンピュータ', and 'A/ (S) L02 コンピュータ'. The 2nd year courses include 'A/ (S) M05 フーリエ解析', 'A/ (S) F02 情報理論', 'A/ (S) M04 微積分 I I', 'A/ (S) M06 複素関数', 'B/ (S) M07 確率統計', 'A/ (S) F04 論理回路設', 'A/ (S) M03 微積分 I', and 'M10 位相幾何学'. The 'A/ (S) M04 微積分 I I' button is highlighted in blue.

3-6. 先修条件の確認

科目ボタンにマウスホバーすることで、先修条件関係にある科目間にコネクタ(ライン)が表示され、また、ツールチップにより当該科目の状態や先修条件を確認することができます。



該当科目がフィールド推奨科目の場合、コネクタが緑色で表示されます。



4 履修計画の保存

履修計画システムで履修計画を変更した際には【教員案保存】ボタンをクリックして計画の保存を忘れずに行ってください。

計画を保存しないでブラウザを終了したり、システムを終了した場合、操作した履修計画は破棄されます。(直前のデータはシステムに保存されています。)

履修計画の世代管理について

システムには保存の都度、履歴が作成されます。

#先生が指導学生の履修計画をたてる場合

履修計画は任意のコメントをつけて保存したり、読み込んだりすることができます。

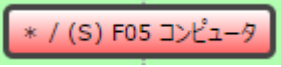
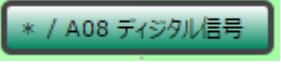
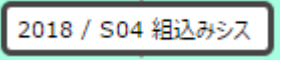
読みこんだ状態であれば、画面上のみのデータとして操作できます。

【教員案保存】ボタンをクリックすることで、画面上で操作している履修計画を最新の履修計画としてシステムに登録することができます。






Appendix

1. 科目ボックス等による属性表現について

(1) 科目の種類表示

科目の種類	概 観	プロパティ情報
基本推奨科目 (SR科目)		赤グラデーション
フィールド科目 (FR科目)		緑グラデーション
SR/FR科目以外の科目		白塗りつぶし

(2) 科目間の先修条件コネクタ表示

科目間の先修関係	概 観	プロパティ情報
SR科目→SR科目 (AND条件)		赤線
SR科目及びFR科目→SR/FR以外の選択科目 (AND条件)		赤線
SR科目及びFR科目→FR科目 (AND条件)		緑線
SR科目及びFR科目→SR/FR以外の選択科目 (OR条件)		赤の点線
SR科目及びFR科目→FR科目 (OR条件)		緑の点線

(3) 科目の状態表示

① 科目ボタンでの状態のグラフィカル表示

科目の状態	4学期制科目	2学期制科目	プロパティ情報
修得済科目	C/M02 線形代数 I I	A/ (S) P01 プログラミング	青塗りつぶし
履修中科目	R / F08 オートマトンと言語	R / (S) F05 コンピュータ	灰色塗りつぶし
未修得済科目	F/L08 情報倫理	F/ (S) NS02 電磁気学	赤塗りつぶし
未計画科目	F11 数値解析	(S) F07 データベースシス	半透明
計画済科目	* / F08 オートマトンと言	* / (S) F07 データベ-	背景色は科目区分により 変動
先修条件を満たして いない科目	A04 バイオメディカル情報	(S) SE05 ソフトウェアスタ	半透明(薄い灰色の枠線)
複数開講期科目	* Q4 / H09 法字	* S1 / H08 文章表現	

②科目ボタンでの文字情報

科目の状態	内容
成績が付与された科目	成績記号:“A”,“B”,“C”,“D”,“F”が表示される
放棄、欠席等の理由による未修得科目	“X”が表示される
履修中の科目	“R”が表示される
認定された科目	“#”が表示される
履修計画年度が配当年次と同じ場合の年度表記	“* /”が表示される
複数開講科目	履修計画年度の右側に開講期が表示される ・4学期制科目:Q1~Q4の何れが表示される ・2学期制科目:前期の場合は、“S1”が表示される 後期の場合は、“S2”が表示される
2学期制科目	科目記号の左側に“(S)”が付加される

2. 科目・単位集計について

(1) 科目・単位集計ポップアップ画面

オプションメニューから「科目・単位集計」をクリックすると、科目・単位集計ポップアップ画面が表示されます。

科目配当年次 画面 履修年度 画面

学籍番号： 氏名： 学年： 2 クラス： C1/1E1 フィールド： - / SE-DE:ソフトウェア・エンジニアリング

TOEIC： - 状態： 確定済

SR/FR科目・一括選択 オプション 前ページへ タイムアウトまであと 約28分 履歴呼出 保存 教員案保存

1年次/2018 ● 2年次/2018 3年次/2019 4年次/2020

専門教育

科目・集計区分	必要単位数	修得単位数	履修単位数	認定単位数	過不足単位数	判定
◎ 教養科目	10	11	0	11	0	○
人文・社会	8	9	0	9	0	○
体育実技	2	2	0	2	0	○
◎ 外国語科目	15	9	0	9	-6	9 / 15 60%
英語科目	-	9	0	9	-	-
/EL1 Adv. Eng. Acq.	-	0	0	0	-	-
/EL2 Adv. Pro. Eng. App.	-	0	0	0	-	-
/EL3 Adv. Eng. and Tec.	-	0	0	0	-	-
/EG1 Glo.Exp.Gat	-	0	0	0	-	-
◎ 専門教育科目	95	59	14	73	-22	73 / 95 76%
数学関連科目	10	14	2	16	0	○
自然科学関連科目	4	4	2	6	0	○
コンピュータ基礎関連科目	16	22	2	24	0	○
プログラミング関連科目	12	12	0	12	0	○
コンピュータ理工学基礎関連科目	21	7	8	15	-6	15 / 21 71%
コンピュータ・システム関連科目	-	0	0	0	-	-
コンピュータ・ネットワーク関連科目	-	0	0	0	-	-
アプリケーション関連科目	-	0	0	0	-	-
ソフトウェア・エンジニアリング関連科目	-	0	0	0	-	-
総合演習	-	0	0	0	-	-
その他の科目	-	0	0	0	-	-
課外活動コース	-	0	0	0	-	-
卒業論文	8	0	0	0	-8	0 / 8 00%
卒業要件	128	79	14	93	-35	93 / 128 72%

科目・集計区分毎の必要単位数や修得単位数、履修単位数等を確認できます。

- ・自由科目は修得単位数や履修単位数の集計から除かれます。
- ・入学年度ごとに必要単位数が一部異なります(詳しくは履修規程をご確認下さい)。

(2)フローティングウィンドウ

科目・単位集計ポップアップ画面は、フローティングウィンドウになっているため、履修計画画面を上下にスクロールした場合、ポップアップ画面が追従せず表示している位置で固定化されます。

科目・単位集計

科目・集計区分	必要単位数	修得単位数	履修単位数	認定単位数	過不足単位数	判定
教養科目	10	11	0	11	0	○
人文・社会	8	9	0	9	0	○
体育実技	2	2	0	2	0	○
外国語科目	15	9	0	9	-6	9 / 15 60%
英語科目	-	9	0	9	-	-
/EL1 Adv. Eng. Acq.	-	0	0	0	-	-
/EL2 Adv. Pro. Eng. App.	-	0	0	0	-	-
/EL3 Adv. Eng. and Tec.	-	0	0	0	-	-
/EG1 Glo.Exp.Gat	-	0	0	0	-	-
専門教育科目	95	59	14	73	-22	73 / 95 76%
数学関連科目	10	14	2	16	0	○
自然科学関連科目	4	4	2	6	0	○
コンピュータ基礎関連科目	16	22	2	24	0	○
プログラミング関連科目	12	12	0	12	0	○
コンピュータ理工学基礎関連科目	21	7	8	15	-6	15 / 21 71%
コンピュータシステム関連科目	-	0	0	0	-	-
コンピュータネットワーク関連科目	-	0	0	0	-	-
アプリケーション関連科目	-	0	0	0	-	-
ソフトウェア・エンジニアリング関連科目	-	0	0	0	-	-
総合演習	-	0	0	0	-	-
その他の科目	-	0	0	0	-	-
課外活動コース	-	0	0	0	-	-
卒業論文	8	0	0	0	-8	0 / 8 00%
卒業要件	128	79	14	93	-35	93 / 128 72%

履修計画画面で履修計画を立てるとリアルタイムで数値が更新されるため、修得単位数や過不足数等を確認しながら、履修計画をたてることができます。

3. トラック認定について(※2017年度以前の入学生のみ)

(1) トラック認定ポップアップ画面

オプションメニューから「トラック認定」をクリックすると、トラック認定ポップアップ画面が表示されます。

科目配当年次 画面 | 履修年度 画面

学籍番号: SR/TR科目一括選択 | 氏名: オプション | 学年: 前ページへ | クラス: 前ページへ | トラック: VH / VHバーチャルリアリティとヒューマンインターフェース | タイムアウトまであと 約29分 | 保存

1年次/2016 | 2年次/2016 | 3年次/2016 | 4年次/2017

専門教育

トラック認定

トラック	必要科目数	修得科目数	履修科目数	不足科目数	判定
CF コンピュータサイエンス基礎	27	23	2	2	25 / 27 92%
CM コンピュータシミュレーション	28	23	2	3	25 / 28 89%
SD コンピュータシステム設計	27	21	1	5	22 / 27 81%
VD VLSI設計	29	23	1	5	24 / 29 82%
CN コンピュータネットワークシステム	30	23	2	5	25 / 30 83%
✓ VH バーチャルリアリティとヒューマンインターフェース	29	22	2	5	24 / 29 82%
RC ロボット工学と制御	29	24	2	3	26 / 29 89%
BM バイオメディカル情報技術	29	23	2	4	25 / 29 86%
SE ソフトウェアエンジニアリング	27	21	2	4	23 / 27 85%

トラック毎の必要科目数や修得科目数、履修科目数等を確認できます。